ふるさとの風

平成15年（2003年）野間顕彰会だより　2号

□発行編集/野間清治顕彰会　〒376－0022　群馬県桐生市稲荷町6番2号　桐生市立図書館内　℡　0277－47－4341

講談社図書室

講談社社屋

左から本館、アトリウム棟、新社屋、ｽﾀｼﾞｵ

講談社訪問の記

「野間清治顕彰碑建立五周年記念事業を迎えて」

野間清治顕彰会書記　相沢千恵子

平成十年十一月二日に野間清治顕彰碑を桐生市立図書館の前庭に建立し序幕式を挙行し、本年は五周年を迎える。この節目の五周年記念行事の開催について講談社と協議するため、六月二日、顕彰会から左記の役員が上京した。顕彰会の森善作会長、大西康之副会長、竹田賢一副会長、野間信子副会長、岡田一男事務局長、相沢千恵子書記。それから鈴木武行桐生市立図書館長の七名である。

講談社から浜田博信副社長、野沢遵営社長室長が出席した。講談社旧館二階の浜田副社長執務室と同じ階の野間清治ご夫妻のブロンズ胸像が見守る重厚な役員室に案内された。顕彰会森会長から来意の挨拶をし、先ず桐生市より講談社に図書寄贈に対し、感謝状を鈴木桐生市立図書館長より浜田副社長に贈呈し、大澤善隆桐生市長よりの感謝の意を伝えた。それから岡田事務局長より顕彰碑建立五周年記念行事につき協力を要請し、快く了承して頂いた。記念行事として、文化講演会と野間記念館、及び講談社所蔵の美術品の展覧会の二つの柱を考えている事、そして文化講演会講師として顕彰碑序幕式に来て頂いたご縁で瀬戸内寂聴先生にお願い出来ないか？と講談社側に打診した。浜田副社長から「それでは先生もご多忙なので日程を調整し、ご希望に添える様話します。」とのご返事を頂いた。次に美術品の展示について展示会場を野間記念館の学芸員が下見に来てから規模やテーマを考え様と云う事になった。講談社の絵本の原画展や、有名画家の軸物の展示等さまざまな収蔵品の中から選ぶにも時間が掛かるので、こちらで希望した年内の開催には無理かもしれないので年度末（三月迄）に開催することになった。

学芸員の来桐については七月中旬頃の予定となった。

岡田事務局長の運転で車の提供を頂き野間信子副会長の手作りによる季節の香り豊かな山椒入りおにぎりを頂きながら和気藹々の、講談社訪問であった。帰途も思いの外、道路が順調に進み予定時刻より早く無事帰宅できた。